

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小谷ぼろ織り振興事業
事業主体 (連絡先)	小谷村 (0261-82-2001)
事業区分	(3)、(6) オ 地域の特色を生かした産業振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,353,275 円 (うち支援金: 947,000 円)

事業内容



- ・村の生活の一部として代々姑から嫁、母から娘へと受け継がれてきた伝統工芸「小谷ぼろ織り」の後継者育成、技術継承と発展のため以下の事業が必要と考えた
- ・ブランド認知・PR活動による販売数、価格の向上を図り、生産者が収入を得る仕組みづくり
- ・織りを使った新製品を考案するため、およびぼろ織り作品の魅力向上のため、縫製機器を導入し生産体制を整備する
- ・販促物作成による販売支援

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

- ・首都圏観光イベントでの広報。体験参加者 57 名
商談、問い合わせ 3 件
- ・村内販売店の拡充 (道の駅卸者増加、販売店 3 軒増)
- ・パンフレット配布による販売棚での製品訴求向上
- ・web サイトでの継続的な PR 活動体制の整備
- ・テレビ取材 (長野局 1 件、関東局 1 件)

【目標・ねらい】

- 道の駅販売卸実施者増加 4 名
- 村外イベント出展 1 件
- 展覧会・文化祭展示 1 件
- 製品タグによる PR 随時
- Web サイトによる PR 随時
- パンフレット配布 4000 枚

※2 自己評価 (事業効果) 【 A 】

今後の取り組み

- ・織姫養成講座による後継者育成の継続
- ・ぼろ織り展覧会、作品制作販売、新製品開発の継続
- ・村内外の希望者、小学生の体験授業でのぼろ織り体験の受け入れ強化
- ・観光連盟を通してぼろ織りが体験できる宿泊施設の紹介を実施
- ・村外での販売先確保に向けた取り組み

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある